

令和6年度第8回 うべ未来モニターアンケート集計結果

1 アンケートのテーマ

『宇部市の文化に関するアンケート調査』

- (1) 実施期間 1月20日（月）～1月31日（金）
 (2) 担当部署 文化振興課

2 モニター数・アンケート回答者数

- (1) メール・郵送文書到達モニター数 901 人
 (2) 回答者数（回答率） 263 人（29.2 %）

3 回答者の属性

※端数処理のため比率の合計が100%にならない場合があります。

【年代】

項目	回答者数	比率	グラフ
20歳代	3 人	1.1 %	
30歳代	18 人	6.8 %	
40歳代	38 人	14.4 %	
50歳代	46 人	17.5 %	
60歳代	50 人	19.0 %	
70歳代	87 人	33.1 %	
80歳代	20 人	7.6 %	
90歳代	1 人	0.4 %	

263 人

【居住校区】

項目	回答者数	比率	グラフ
東岐波	11 人	4.2 %	
西岐波	14 人	5.3 %	
恩田	31 人	11.8 %	
岬	14 人	5.3 %	
見初	4 人	1.5 %	
上宇部	24 人	9.1 %	
神原	9 人	3.4 %	
琴芝	13 人	4.9 %	
新川	10 人	3.8 %	
鵜の島	8 人	3.0 %	
藤山	19 人	7.2 %	
原	7 人	2.7 %	
厚東	2 人	0.8 %	
二俣瀬	3 人	1.1 %	
小野	5 人	1.9 %	
小羽山	9 人	3.4 %	
常盤	12 人	4.6 %	
川上	12 人	4.6 %	
厚南	9 人	3.4 %	
西宇部	18 人	6.8 %	
黒石	8 人	3.0 %	
船木	10 人	3.8 %	
万倉	4 人	1.5 %	
吉部	2 人	0.8 %	
在学・在勤	5 人	1.9 %	

N=263

【性別】

項目	回答者数	比率	グラフ
女性	125 人	47.5 %	
男性	138 人	52.5 %	

N=263

4 回答集計

- ※ 比率は、各設問の回答対象数（N）に対する割合を示しています。
- ※ 単数回答であっても、端数処理のため比率の合計が100%にならない場合があります。

『宇部市の文化に関するアンケート調査』

担当部署 文化振興課

アンケートの趣旨

本市では、令和4年3月に「文化振興ビジョン（第三次）」を策定し、市民の皆様が文化に触れる機会の創出に取り組むとともに、文化に携わる市民層を広げ、多様な文化を身近に感じ親しめる環境づくりを進めています。

つきましては、本市の特性に根ざした文化施策を進めるため、市民の皆様の文化活動等の現状について、本アンケート調査を実施します。

問1 【問1】あなたは、1年以内に文化活動※をしましたか。

項目	回答者数	比率	グラフ
1 活動している（活動内容： ） → 問2 へ	55 人	20.9 %	
2 活動していない → 問3 へ	208 人	79.1 %	
1 活動している（活動内容： ）			
合唱（コーラス）、ピアノ教室、音楽発表会、コンサート、楽器演奏（ピアノ、オカリナ、マンドリン）、ミュージカルへ出演、演劇、朗読、古文書解読、俳句、詩吟発表会、映画、ビブリオバトル、フラダンス、社交ダンス、文連フェスティバル、宇部まつり、書道、ボールペン習字、イラスト、絵画、絵手紙、折り紙、写仏、手芸、工芸、竹ラボ、美術展への染織作品の出品、陶芸、茶道、洋裁、写真撮影、随筆、執筆活動、郷土史など歴史研究活動、講演、学校への出前授業、観光資料制作、植物文化展示会、宇部市ふるさとコンパニオンの会（ビエンナーレ彫刻ガイド）			

N=263

※本アンケートの「文化活動」とは、自ら演じたり、作ったり、描いたりなどの文化に関する創作、発表等の活動のことです。

問2 問1で「1 活動している」と答えた方におたずねします。

文化活動の場はどこですか。（複数選択可）

項目	回答者数	比率	グラフ
1 宇部市・山陽小野田市・美祢市・山口市阿知須地区	53 人	89.8 %	
2 1以外	6 人	10.2 %	

N=59

問3 問1で「2 活動していない」と答えた方におたずねします。

文化活動をしていない最も大きな理由を1つ選択してください。

項目	回答者数	比率	グラフ
1 活動をする時間がない	74 人	35.6 %	
2 費用がかけられない	14 人	6.7 %	
3 身近に参加したい活動がない（参加したい活動の具体例： ）	6 人	2.9 %	
4 同じ活動をする仲間が見当たらない	17 人	8.2 %	
5 活動に参加するための必要な情報がどこにあるのかわからない	47 人	22.6 %	
6 興味がない	41 人	19.7 %	
7 その他（ ）	9 人	4.3 %	
3 身近に参加したい活動がない（参加したい活動の具体例： ）			
・ステンドグラス	・手芸など作品作りのWS等		
7 その他（ ）			
・年齢的に今更感あり	・地域活動や団体の運営側の立場である		
・体調が悪く消極的になっている。	・やりたい文化活動が特に見つからない		

N=208

問4 1年以内に文化を鑑賞※したことがありますか。

項目	回答者数	比率	グラフ
1 はい → 問5 へ	199 人	75.7 %	
2 いいえ → 問8 へ	64 人	24.3 %	

N=263

※本アンケートの「文化の鑑賞」とは、芸術作品などを観たり聴いたりして、理解し味わうことです。

本アンケートの「文化の鑑賞」とは、芸術作品などを観たり聴いたりして、理解し味わうことです。

劇場や音楽堂・美術館での鑑賞にとどまらず、市内の各所にある野外彫刻や店舗に飾ってある絵画の鑑賞、さらに自宅で観るテレビ映画など様々なものを指します。

問5 問4で「1 はい」と答えた方におたずねします。
鑑賞した内容について、あてはまるものをすべて選択してください。

項目	回答者数	比率	グラフ
1 文学（詩・俳句等）	27 人	4.8 %	
2 音楽（クラシック・ポピュラー等）	105 人	18.7 %	
3 美術（絵画・彫刻・工芸・陶芸等）	134 人	23.8 %	
4 写真	49 人	8.7 %	
5 演劇（現代劇・ミュージカル等）	27 人	4.8 %	
6 舞踊（日舞・バレエ・ダンス等）	23 人	4.1 %	
7 茶華道	25 人	4.4 %	
8 書道	44 人	7.8 %	
9 盆栽	9 人	1.6 %	
1 0 伝統芸能（歌舞伎・文楽等）	19 人	3.4 %	
1 1 映画（アニメを除く）	69 人	12.3 %	
1 2 アニメ	26 人	4.6 %	
1 3 その他（ ）	6 人	1.1 %	
1 3 その他（ ）			
・落語や松元ヒロ ・歴史書 ・岩戸神楽 ・陶芸			

N=563

問6 問4で「1 はい」と答えた方におたずねします。
鑑賞の場はどこですか。（複数選択可）

項目	回答者数	比率	グラフ
1 宇部市・山陽小野田市・美祢市・山口市阿知須地区	176 人	69.0 %	
2 1 以外	79 人	31.0 %	

N=255

問7 問4で「1 はい」と答えた方におたずねします。
鑑賞の場として、利用された施設はどこですか。あてはまるものをすべて選択してください。

項目	回答者数	比率	グラフ
1 宇部市渡辺翁記念会館	58 人	11.6 %	
2 宇部市文化会館	29 人	5.8 %	
3 ときわミュージアム（緑と花と彫刻の博物館）	81 人	16.2 %	
4 ときわ湖水ホール	47 人	9.4 %	
5 宇部市多世代ふれあいセンター（旧シルバーふれあいセンター）	36 人	7.2 %	
6 男女共同参画センター・フォーユー	14 人	2.8 %	
7 宇部市立図書館	36 人	7.2 %	
8 学びの森くすのき	18 人	3.6 %	
9 ヒストリア宇部	11 人	2.2 %	
1 0 各地区のふれあいセンター	45 人	9.0 %	
1 1 民間のギャラリー等（ ）	11 人	2.2 %	
1 2 商業施設（ ）	32 人	6.4 %	
1 3 市外の施設（ ）	81 人	16.2 %	
1 1 民間のギャラリー等（ ）			
・集估館、琴崎八幡宮、茶宗天地 ・東京の美術館 ・ギャラリー小川			
・竹ラボ ・グリシーヌ ・菊川画廊			
・自宅のテレビ録画			
1 2 商業施設（ ）			
・フジグラン映画館（シネマスクエア7） ・ダグアウト、BIG HIP、ココランド宇部			
・老人介護施設 ・信用金庫等			
1 3 市外の施設（ ）			
カッコ内は回答数			
山口市：山口県立美術館（17）、KDDI維新ホール（4）、その他（8）			
萩市：萩美術館 他（5）、山陽小野田市：不二輸送機ホール 他（5）、周南市（5）、下関市（4）、防府市（4）			
美祢市（2）、長門市（1）、光市（1）、福岡県（15）、東京都（8）、広島県（6）、島根県（3）			
その他：宮崎県、岡山県、兵庫県、京都府、大阪府（1）			

N=499

問 8 あなたにとって、文化活動や鑑賞等を行うことは、どの程度重要なことですか。

項目	回答者数	比率	グラフ
1 とても重要である	65 人	24.7 %	
2 どちらかといえば重要である	125 人	47.5 %	
3 あまり重要ではない	66 人	25.1 %	
4 重要ではない	7 人	2.7 %	

N=263

問 9 UBEビエンナーレは、令和 6 年 3 月に「最も長く続いている野外彫刻展」として、ギネス世界記録™に認定され、秋には、「第 3 0 回 UBE ビエンナーレ（現代日本彫刻展）」が開催されました。本市の「アートのみちづくり※」において、UBE ビエンナーレが果たす役割は大きいと思いますか。

項目	回答者数	比率	グラフ
1 思う	113 人	43.0 %	
2 どちらかといえば思う	102 人	38.8 %	
3 あまり思わない	37 人	14.1 %	
4 思わない	11 人	4.2 %	

N=263

※本市のアートのみちづくりについては、戦後のまちの美化と心の豊かさを求める中で、市民から「まちを彫刻で飾る運動」が起り、これをきっかけに、1961年に野外彫刻展が開催され、今では世界で最も歴史ある野外彫刻展の国際コンクール「UBE ビエンナーレ（現代日本彫刻展）」に発展しています。
この展覧会での受賞作品等を市内に約200点以上設置するなど、アートを取り入れたまちづくりが先駆的事業として進められ、本市特有の文化や景観をつくっています。

問 1 0 宇部市の今後の文化振興について、ご提案などがありましたらご記入ください。

別紙

担当部署による総括

今回のアンケートの結果から、実際に文化活動している人は20.9%となっており、昨年度より8.1ポイント減少している。活動していない理由としては昨年度同様、時間的制約や情報不足、興味の不足などの問題があげられている。1年以内に文化を鑑賞した人は75.7%で、昨年度より6.6ポイント減少。鑑賞した内容は、絵画や彫刻などの美術鑑賞や音楽、次いで映画が多い。文化活動や鑑賞等を行なうことの重要性については、「とても重要である」「どちらかといえば重要である」が72.2%で、昨年度と比較すると、2.2ポイント減少しているが、回答者の約 8 割が重要であると認識している。

また、本市の「アートのみちづくり」において、UBE ビエンナーレの果たす役割が大きいと思うか」については、「思う」「どちらかといえば思う」が81.8%で、昨年度調査結果の83.9%から2.1ポイント減少しているものの8割以上であることから、UBE ビエンナーレ（現代日本彫刻展）に対する市民の認知度及び理解度が高いと言える。

自由意見については、周辺施設の解体や改修などにより文化活動ができる施設が減っている、公演等の開催数や情報発信が不足している、彫刻を多くの人に知ってもらう工夫や知る機会を増やしてほしいなどの意見があり、引き続き浸透する取組を行っていくことが必要である。

今回実施したアンケートの結果や様々なご提案、ご要望等を参考に、引き続き文化芸術に触れる機会を充実させていくとともに、本市の特性に根ざした魅力ある文化施策を進めてまいります。